

【ポスター発表】

## キャンパスソーシャルワークに関する先行研究レビュー

○ 東京大学 清水 明紀子 (010349)

キーワード：キャンパスソーシャルワーク、キャンパスソーシャルワーカー、学生支援

## 1. 研究目的

わが国における学生支援においては、文部省（当時）による2000年6月の「大学における学生生活の充実方策について」（通称「廣中レポート」）の報告にて体制充実の必要性が提言され、以降学校教育法に基づく認証評価制度でも学生支援が評価項目とされている。大学におけるソーシャルワーカーの活用については、米村(2008)が所属大学においてソーシャルワーカーによる相談部門を設置し、その実践を「キャンパスソーシャルワーク（以下CSW）」として報告し、以降、CSWの実態調査や機能等の研究報告がなされている。しかし、全国的なキャンパスソーシャルワーカー（以下CSWr）の配置は発展の途上にある。そこで、本研究では、これまでのCSWにおける研究動向を整理し、現在の到達点と今後の課題を明らかにすることを目的とする。

## 2. 研究の視点および方法

本研究ではCSWの定義を大学でのソーシャルワーク実践とし、本文中にソーシャルワーカー、社会福祉士、精神保健福祉士、福祉職の表記があつてソーシャルワーカーの関与を取り扱っていることが明示されている論文を研究対象とした。データベースにはCiNii Researchと医中誌Webを用い、ハンドサーチで収集した文献も対象とした。検索式は、「(キャンパス OR 障害学生 OR 学生支援 OR 高等教育機関 OR ハラスメント) AND (ソーシャルワーカー OR ソーシャルワーク)」を用いた。検索日は2024年5月12日で、2023年12月までに発表された論文を対象とした。文献の選定においては、研究動向を広範に把握するため医中誌データベースの原著論文の定義で判断し、掲載雑誌における取り扱いが「調査報告」や「研究ノート」等とされている論文も抽出対象とした。抽出された文献は、先行研究をもとに【導入期】【定着期】【活動展開期】の3カテゴリを作成し、分類した（長沼・長沼2014）。

## 3. 倫理的配慮

本研究は既に公開されている情報を用いた文献研究であり、人を対象とする研究に該当しない。したがって研究倫理審査は受審する必要がないことを、東京大学大学院医学系研究科・医学部研究倫理支援室に諮問し確認した。また、本研究の遂行にあたり、日本社会福祉学会研究倫理規程を遵守し、先行研究を引用、参照した場合はその存在を明示する。なお、発表にあたり開示すべきCOIはない。

## 4. 研究結果

検索結果は153件で、そのうち選定基準を満たす論文は16件であり、ハンドサーチで収集した論文を1件加え、17件を研究対象とした。文献の発行年は2007年から2021年であった。

【導入期】の広報と組織整備に関する論文は5件、【定着期】の活動整理や多部門調整に関する論文は9件、【活動展開期】の新たな業務展開と組織の持続可能性に関する論文は3件であった。

## 5. 考察

先行研究では【定着期】に分類された研究が最も多く、事例研究や実践報告の知見が蓄積されてきていることが示唆された。【定着期】の課題とされる多様で柔軟な支援の提供の視点では、ひきこもり、学業不振の学生、ハラスメントの支援に関する論文や、CSWのアセスメント理論・方法の確立を目指した論文等があった。また、【定着期】での取り組みとされる連携のための会議、コンサルテーション、役割分担の視点では、臨床心理士や看護師等の学内多職種における連携の実際の検討や、包括的支援を目標とした多職種でのケースカンファレンスの充実の試み等の論文が見受けられた。

【導入期】では、大学内におけるソーシャルワークの視点を生かした学生支援の必要性に関するものや、各大学内でCSWr部門を設置した経緯、組織体制整備についての検討や調査を実施した論文が、【活動発展期】では、CSWの業務確立のプロセスやアウトカム評価の検討、今後のCSWの展望について論じられた論文が見受けられた。

本研究の限界として、CSWに関する研究のすべてを抽出できなかった可能性がある。CSWrの各大学における名称が統一されていないことは【導入期】の課題としても挙げられているが、特に障害学生支援の分野でCSWrの実践に関する研究であることを特定できず、本研究の対象外とした論文もあった。今後の課題として、全国調査（米村 2008；長沼・長沼 2014）にてCSWrに期待される役割とされていた項目の中で経済的課題、性教育や望まない妊娠、身体障害のある学生、自殺予防・自殺対策に関する研究や、【活動展開期】の課題とされる人材確保に関する先行研究は見当たらず、今後の研究課題となりうると考えられた。

### 【引用・参考文献】

- 長沼洋一, 長沼葉月 (2014) 「大学における学生支援業務に従事するキャンパスソーシャルワーカーの業務確立プロセスに関する研究」『学校ソーシャルワーク研究』 9, 2-14.
- 特定非営利活動法人医学中央雑誌刊行会 (2024) 「論文種類の定義」  
(<https://www.jamas.or.jp/database/policy2.html>, 2024. 6. 9)
- 米村美奈 (2008) 「高等教育機関における教育機能としてのソーシャルワーク支援の必要性」『淑徳大学社会福祉研究所総合福祉研究』 13, 39-59.